

2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 オカダアイヨン株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡田 祐司
(コード：6294、東証プライム)
問合せ先 専務取締役管理部門担当 前西 信男
(TEL 06-6576-1281)

事業提携に関するお知らせ

当社は、2025年11月13日開催の当社取締役会において、株式会社アドバンテッジパートナーズ（以下「アドバンテッジパートナーズ」といいます。）と事業提携契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業提携の目的

当社グループは、当社、子会社7社及び関連会社1社により構成されており、圧砕機、油圧ブレーカ等の建機アタッチメント、廃木材処理機等の環境関連機器及び林業・金属リサイクル機械の開発・製造・販売・メンテナンス、並びにケーブルクレーンの設計・施工・運用管理等の事業で構成され事業の発展に寄与しております。

当社グループは、1. 社会に存在価値ある会社、2. 会社中存在価値ある部門、3. 部門に存在価値ある個人、及び4. 向上の矢印で確実な前進を経営理念とし、事業を通じてその実現に向けて取り組んでおります。特に、主力事業の解体環境アタッチメント事業においては、油圧ショベルやクレーン等の建設機械の先端に装着し、ビル、マンション、公共建物等のコンクリート建造物の解体工事や砕石・土木工事、建築廃材やスクラップ等の再利用のための搬送、分別処理等に使用される製品の製造及び販売を行っているところ、わが国では戦後の高度成長期以降に建てられたコンクリート建造物が順次解体対象に入ってきており、茲許の都市再開発の動きやインフラ再整備など、国内での解体環境アタッチメント事業は順調に伸長しており当社グループの業績の発展に寄与してきました。

こうした状況の中、当社は、更なる成長のために、2030年までの中長期経営計画「VISION 30」を2021年5月に策定し、国内外で堅調な需要を背景に、国内では、営業体制の見直しや増産体制・生産性の向上により、海外では、米・欧・アジアへの人材と商材の戦略投入により、バリューチェーンの更なる強化を図ることとしております。また、ESG経営の推進やシステム・DXインフラの整備などの業務改革により、持続的成長を支える経営基盤強化を図るとともに、ダイバーシティや働き方改革の推進、人事制度見直しにより「働きやすい、働きたくなる、働きがいのある」会社の実現を目指しております。

当社は、「VISION 30」及びその実行計画である3ヵ年計画「ローリングプラン FY2025～FY2027」のもと、国内の堅調な解体需要への対応としてユーザー目線の製品開発とアフターメンテナンス体制の整備等を行うことにより、国内トップメーカーとしての地位を堅持しております。一方で国内事業よりもマーケットが大きく成長の伸びしろの大きな海外事業に関しては、これまでM&A等も行い業績の拡大を図ってまいりましたが、営業体制強化、ひいては市場シェアの拡大という点においては道半ばの状態であり、今後の大きな課題となっております。

また、国内外の建設現場においても、最近是人手不足に対応した省力化対応の他、安全性向上、環境負荷低減、IoTの活用等の幅広いニーズに対応した新製品開発が求められており、次期「ローリングプラン」策定に際し、事業全体のブラッシュアップが喫緊の課題となっております。

このような状況の下、当社は、本日付で公表した「第三者割当により発行される第5回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」のとおり、資金調達に加えて、アドバンテッ

ジパートナーズの豊富なコンサルティング実績に加えて、当社が認識している経営課題に取り組むにあたり、成長戦略の策定や具体的戦略を推進するプロジェクトの構築・運営、M&Aの候補先の発掘等についての高度な経営支援を受けることができ、当社の企業価値の向上を図ることが可能であると考えられる事業提携先として、複数の上場会社への戦略的なアドバイスの提供実績があるアドバンテッジパートナーズを選定いたしました。当社は、アドバンテッジパートナーズグループが出資するファンドに対して、第5回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債を発行する予定であり、アドバンテッジパートナーズとの間で、本日付で事業提携契約を締結することといたしました。当社は、アドバンテッジパートナーズから受けるノウハウを活用することにより、企業価値向上のための諸施策の検討と着実な実行を積極的に推進してまいります。

2. 事業提携の内容

アドバンテッジパートナーズからは、以下の各事項を含む支援を受ける予定です。なお、本日付で公表した「第三者割当により発行される第5回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」のとおり、当社は、アドバンテッジパートナーズグループが出資するファンドに対して、第5回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債を割り当てます。

- (1) 米国・欧州における解体アタッチメント販売の強化及びサービスモデルの構築・展開
- (2) 国内事業の収益力強化
- (3) 国内アフターサービス体制の高度化
- (4) 在庫管理の仕組みの強化によるキャッシュフロー改善
- (5) その他 M&A/アライアンスや人材採用の強化、中期経営計画策定等の IR 支援など、当社とアドバンテッジパートナーズが別途合意する業務

3. 事業提携先の概要

(1) 商号	株式会社アドバンテッジパートナーズ	
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門四丁目1番28号 虎ノ門タワーズオフィス	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 笹沼 泰助、喜多 慎一郎	
(4) 事業内容	経営コンサルタント業	
(5) 資本金	48,875 千円	
(6) 設立年月日	1992 年 12 月 17 日	
(7) 大株主及び持株比率	Advantage Partners Pte. Ltd. 100%	
(8) 当社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態		
事業提携先の要望により公表を控えさせていただきます。		

4. 日程

(1) 事業提携契約の締結の取締役会決議	2025 年 11 月 13 日
(2) 事業提携契約締結日	2025 年 11 月 13 日
(3) 事業提携開始日	2025 年 12 月 10 日 (予定)

5. 今後の見通し

事業提携による 2026 年 3 月期の当社業績へ与える影響は軽微であると考えておりますが、今後、事実関係を踏まえ、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上